

下北ジオパーク清掃活動に参加しました

4月20日、下北ジオパーク推進協議会・東通村・当社むつ営業所の共催で行われた「下北ジオパーク清掃活動（北部海岸ジオサイト）」に、発電所から39名が参加しました。

当日は、東通村石持漁港周辺の海岸に、村内外から約150名が集まり、晴天のもと、砂浜に打ち上げられた空き缶やペットボトル、流木など、大小さまざまなゴミを回収しました。

参加者からは、「たくさんの人にきれいになった北部海岸を訪れてほしい」「海岸線のきれいな地層に驚いた」などの感想がありました。

これからも下北の美しい自然の景観を守る活動に積極的に取り組むとともに、下北ジオパークを応援してまいります。



活動を終え達成感に笑顔が溢れる発電所員



海岸に散乱したゴミを拾い集める所員



砂浜に埋まったロープを力を合わせ引き抜く所員



古い地層が露出したダイナミックな景観

《北部海岸ジオサイト》

東通村の北部、津軽海峡に面した海岸線では、高さ約20m、長さ約8kmにわたり、約12万年前以前の地層を見ることができます。地層には貝殻などの化石も見られ、現在は「まさかり」の大地を形づくる重要なジオサイトの一つとして観光客も多く訪れる人気のスポットです。

東通村春季ゲートボール大会に参加しました

5月12日、東通村ふるさと広場において、東通村ゲートボール協会主催の「第28回東通村春季ゲートボール大会」が開催され、発電所のチーム「つちおと」が参加しました。

大会は、総当たりのリーグ戦により行われ、参加した4チームが白熱した試合を展開しました。選手たちは、勝敗もさることながら、終始和やかな雰囲気プレーを楽しみ、親睦を深めました。

これからも地域の行事へ積極的に参加し、地域の皆さまとのふれあいを大切にしていきたいと思います。



仲間の打撃を見守るチーム「つちおと」

《参加した所員から》

考える力と技術力が要求されるゲートボールに魅せられて、参加を続けています。

大会を通じた地域の方々とのふれあいも楽しみの一つです。

次の秋季大会では、今回できなかった1勝を目指して頑張ります。



機械保修課 坂本 輝人

国道338号線沿道の清掃活動を実施しました

5月14日、当発電所と協力会社で組織する「東通原子力発電所安全衛生推進協議会」は、発電所周辺の国道338号線沿道約4kmの清掃活動を実施しました。

当日は、発電所および協力会社から50名が参加し、作業区間ごと4班に分かれて、可燃ゴミや空き缶など、合計約120kgのゴミを拾い集めました。

同協議会では、今後も沿道清掃を通じて、地域の環境美化活動に取り組んでまいります。



草をかき分けゴミを集める参加者